

# 事務事業評価票

番号	枝番号	事務事業名 交通遺児激励事業	部名 福祉生活部	課名 児童福祉課	所属長名 櫛原 修
基本事項	基本政策	01 ともに支え合い、笑顔輝くあたたかなまち(健康・子育て・福祉)	財務科目	会計	01 一般会計
	政策	04 健やかな子育てを支える環境づくり		款	03 民生費
	施策	01 子どもを安心して生み育てることができる環境の整備		項目	01 社会福祉費
				目	09 交通対策費
<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度		事業開始年度: 昭和53年度	完了予定年度: 未定年度	<input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> 臨時	

事業の対象(誰に対して・何に対して) 市内に居住する、中学校卒業までの交通遺児	事業の目的(どういう状態にしたいのか) 交通遺児に対して激励金を支給することにより、その児童を激励し、健やかな育成を図る。
事業の内容(目的達成のための手段・方法)	
親権者の死亡により、交通遺児となったときに遺児見舞金を送る。交通遺児が小学校、中学校に入学したときに入学祝金、中学校を卒業するときに卒業祝金を送る。 市民が交通遺児の激励を目的として寄附した基金の利息を運用して事業を行っている。	
補助・単独: <input type="checkbox"/> 国・県の補助金有り <input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 義務実施事業 根拠法令要綱等 <input type="checkbox"/> 努力義務実施事業 根拠法令要綱等 <input checked="" type="checkbox"/> 任意実施事業 根拠条例等 西脇市交通遺児に対する激励金支給規則 <input type="checkbox"/> 市単費上乗せ(またはの場合) 根拠条例等	
正規職員が関与すべき法的義務性 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (該当業務: ) 法令名・根拠条文:	
実施形態: <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担金 <input type="checkbox"/> その他( ) 委託の場合: <input type="checkbox"/> 入札 <input type="checkbox"/> 随意契約(契約先: )	

## 総合計画・行動計画 施策シート

### 優先度

A  B  C

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	以降
展開方針 (年度別の事業内容)					
総事業費	千円	千円	千円	千円	千円
平成22年度の実施内容・成果			平成22年度の実施内容・計画どおり実施できなかった理由		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進んでいる。 <input type="checkbox"/> おおむね計画どおり進んでいる。 <input type="checkbox"/> 着手しているが、計画よりも遅れている <input type="checkbox"/> 計画どおり着手していない。 <input type="checkbox"/> 完了・達成(計画事業の終了)					
確認項目			市長指示事項等		
<input type="checkbox"/> 総合計画対象事業 <input type="checkbox"/> 市長公約・懸案事項 <input type="checkbox"/> 議会確認事項					
企画政策課 意見					
			行動計画掲載 <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C		

		単位	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
事務事業データ	事業費(予算額または見込額) (A')	千円	118	268	612	268	268
	特定財源		118	268	612	268	268
	一般財源		0	0	0	0	0
	事業費(決算額) (A)	千円	101	35	537	170	
	特定財源		101	35	537	170	
	一般財源		0	0	0	0	
一般職員所要人員 (B)	人	0.01	0.01	0.01	0.01		
一般人件費[平均給与×(B)] (C)	千円	79	79	79	79		
総コスト[(A)+(C)] (D)	千円	180	114	616	249		
受益者負担額 (E)	千円	0	0	0	0		
受益者負担率[(E)/(D)] (F)	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

【1次評価】

評価実施:平成22年度

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
活動指標	名称 支給件数	目標値				
	実績値	祝1	祝1	見舞2(4)祝4	祝1	
(目標)	説明 見舞金、入学、卒業祝い金を支払った総支給件数	単価				
	達成度					
成果指標	名称 支給金額	目標値				
	実績値	30,000円	30,000円	320,000円	30,000円	
(目標)	説明 見舞金(@50000円)、入学、卒業祝い金(@30000円)を支払った総金額	単価				
	達成度					
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	3	事業の必要性	4	実施主体の妥当性	3
	直接のサービスの相手方	2	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	1
総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止				
	判断理由	交通事故の被害により、突然生計の中心者である養育者が死亡することは、残された子どもや、家族にとって、精神的に経済的にも大変な心労であり、お見舞い金の支給や、被害者の養育者に代わって、学校の入学時や卒業時の激励は必要不可欠である。				
		改善策				

【2次評価】

評価実施:平成22年度

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	4	事業の必要性	2	実施主体の妥当性	3
	直接のサービスの相手方	2	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	1
総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止				
	判断理由	交通災害に遭われた遺族の方の寄付によりこの事業が始まった。その趣旨から、事業そのものについては継続実施すべきものと判断するが、見舞金や祝い金等、支給金額の設定が不明瞭である。他市町の状況も勘案しながら金額の設定を明確化すべきである。基金残高が増加傾向にあることについても、支給対象や金額設定との兼ね合いの中で検討すべき課題である。				
		改善策				
		設定金額については、規則で制定し、根拠を明確にする必要がある。また、基金残高が多くなりすぎることは、寄付者の意志を十分に反映できていない可能性があるため、基金残高の推移に留意しながら、適正な支給金額の設定並びに支給対象の決定に努めるべきである。				

【3次評価】

総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止				
	判断理由					
		改善策				